

 YAMAHA	タンクバック ツアー / シティ 取付・取扱説明書	適応機種 汎用
---	--	--------------------

はじめに

工数：0.2h

❑お客様へ

マウントリングの組付工数が別途かかります。

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

本製品を組み付けるには別売の車種専用タンクバックマウントリングが必要です。別途ご購入ください。（車種により設定がない場合があります）

構 成 部 品

■ タンクバック（ツアー：Q5K-YSK-081-P03 / シティ：Q5K-YSK-081-P04）

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	タンクバック		1	
②	ブラケット		1	
③	プレート		1	
④	ボルト		4	M5 × 10mm
⑤	ショルダーベルト		1	
⑥	防水カバー		1	

■ タンクバックマウントリング（Q5K-YSK-081-P05）

本取付説明書ではMT-09を例に説明しています。他の車種では専用の取付キットに付属する取付説明書をご確認ください。

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
⑦	アップアマウント		1	仮組み済み
⑧	ロアマウント		1	
⑨	皿ビス		2	
⑩	皿ビス		2	M5 × 25mm
⑪	皿ビス		2	M5 × 30mm
⑫	皿ビス		2	M5 × 35mm
⑬	ソケットヘッドボルト		2	M5 × 20mm
⑭	ソケットヘッドボルト		2	M5 × 25mm
⑮	ソケットヘッドボルト		2	M5 × 40mm

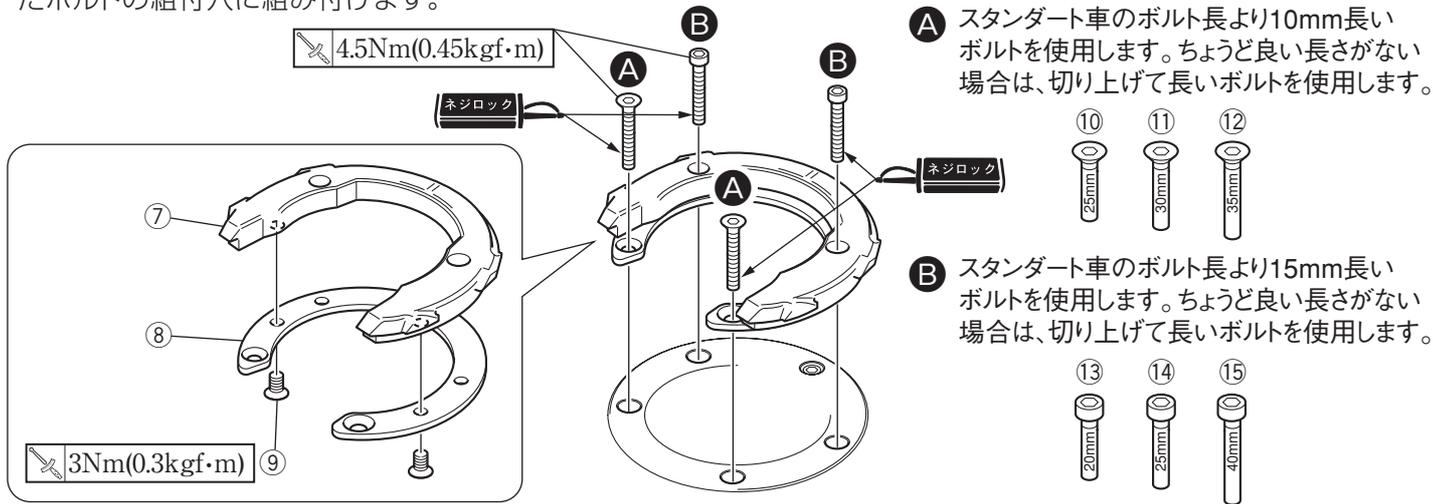
部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

組 付 方 法

警告

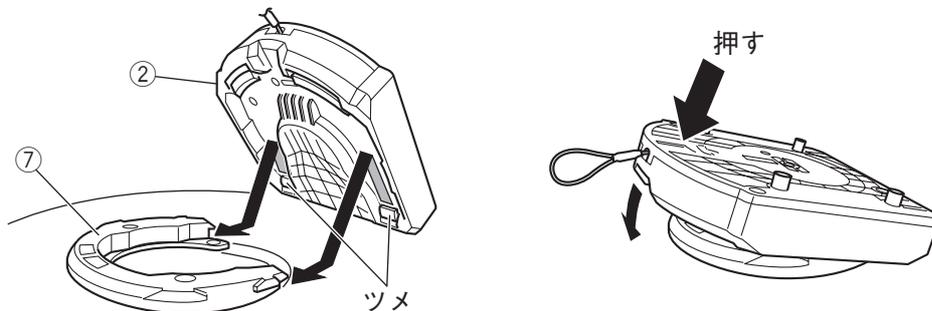
平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

1. スタンダード車の燃料給油口を固定しているボルト4本を取り外し、アップアマウント⑦・ロアマウント⑧を取り外したボルトの組付穴に組み付けます。

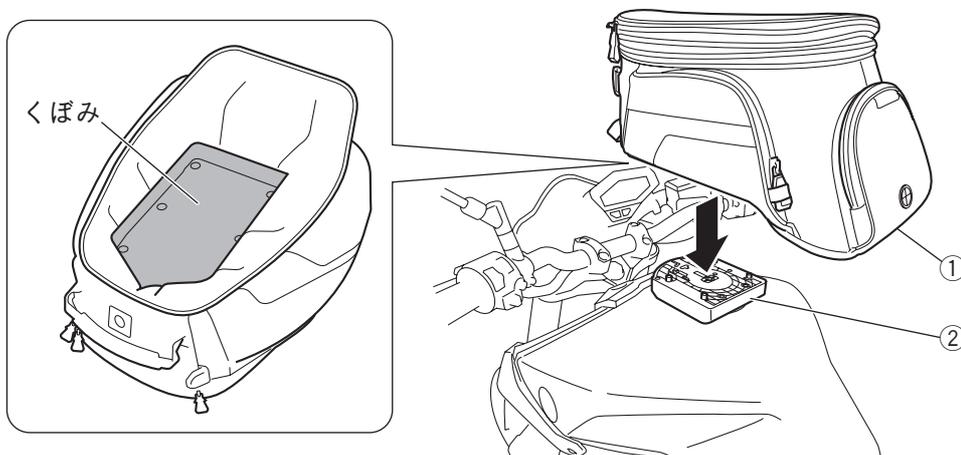


※ボルトの頭がアップアマウント⑦から出ないこと

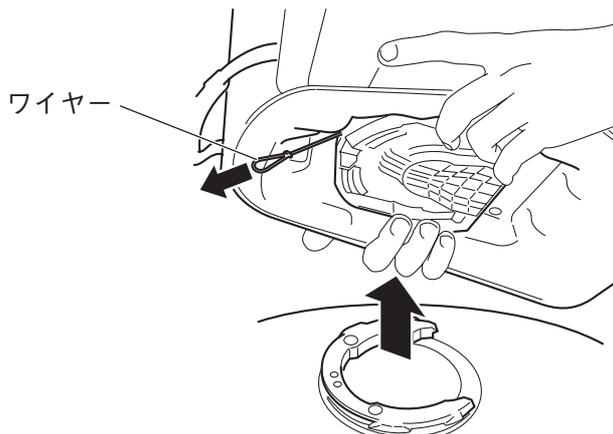
2. ブラケット②のツメをアップアマウント⑦の先端に引っ掛け、ブラケット②を押し付けます。ブラケット②を持ち上げても外れないことを確認してください。



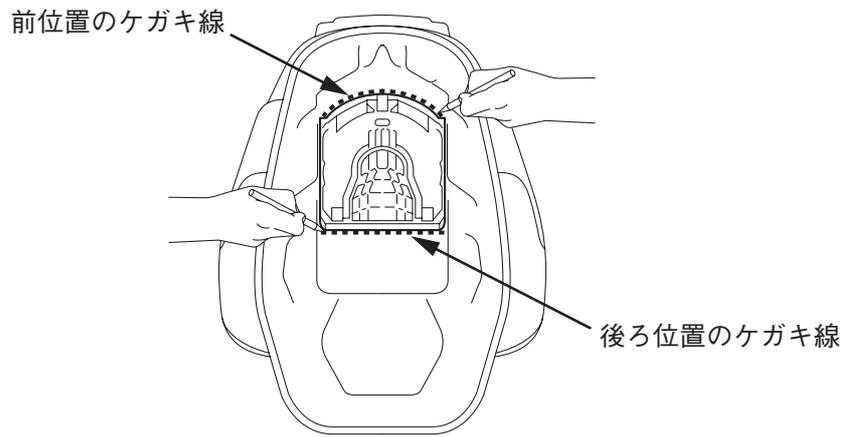
3. タンクバック①の底面にあるくぼみにブラケット②をはめ込みます。
4. タンクバック①の前後位置を調整します。ハンドルを切って運転に支障がないか確認してください。



5. ブラケット②のワイヤーを引っ張り、ブラケット②をタンクバック①ごと取り外します。



6. ブラケット②の位置をケガキします。ケガキ後、ブラケット②をタンクバックから取り外します。

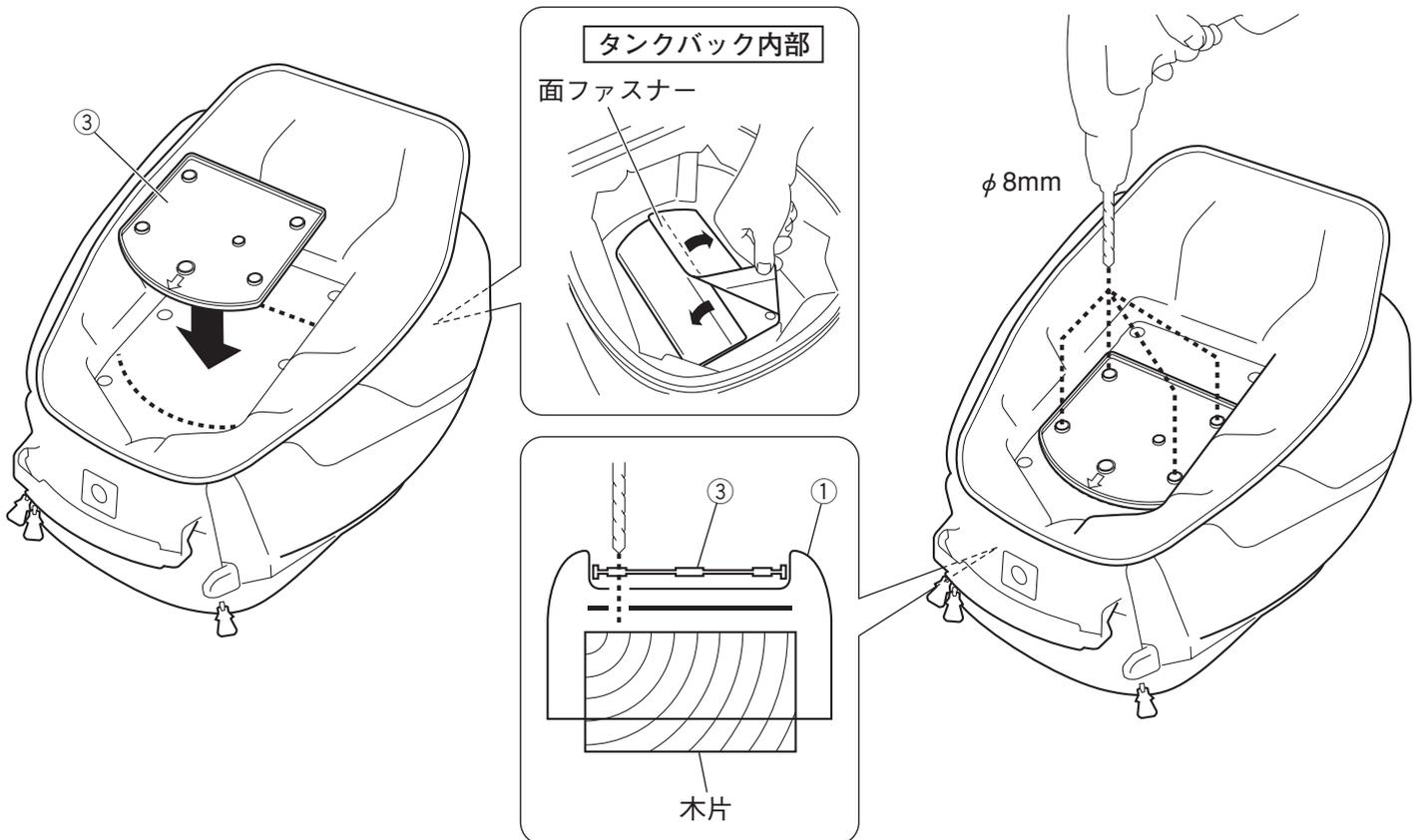


7. タンクバック①を開け、底面の面ファスナーを外します。

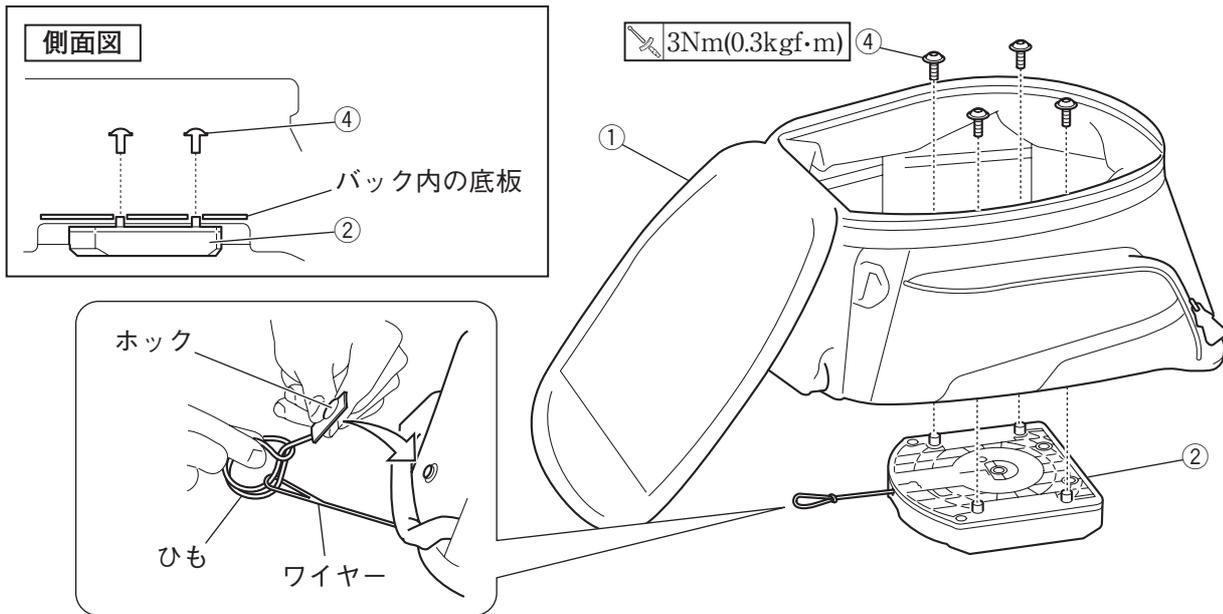
8. ケガキした位置に合わせてプレート③を置き、プレートの孔に合わせてタンクバック①にφ8mmの孔を開けます。孔を開けるときは、タンクバック内部に木片などの台座を置いてください。

注意

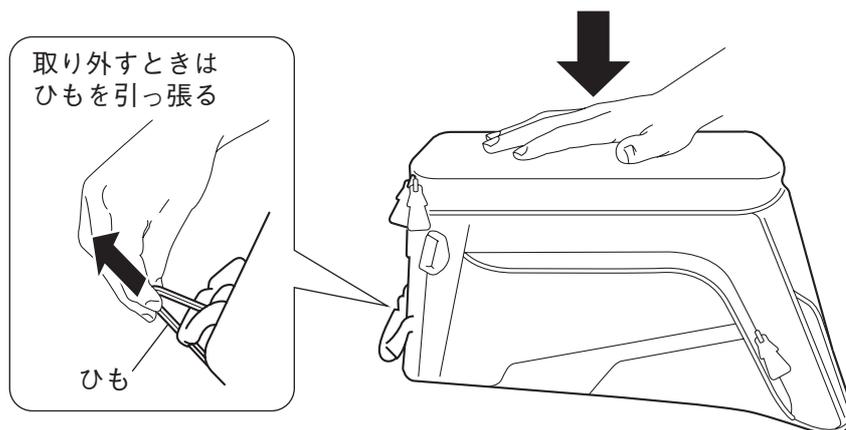
タンクバック内側の面ファスナー部分に孔を開けないように注意してください。



9. プレート③を外し、開けた孔を使用して、ブラケット②をタンクバック①にボルト④で組み付けます。
 10. タンクバック①の先端にあるホックを外してひもを取り外し、ブラケット②のワイヤーに結び付け、再度ホックで固定します。



11. 組付方法2と同じように、ブラケット②（タンクバック）をアップーマウント⑦に組み付けます。
 12. タンクバックを前後に揺すって、固定されていることを確認します。



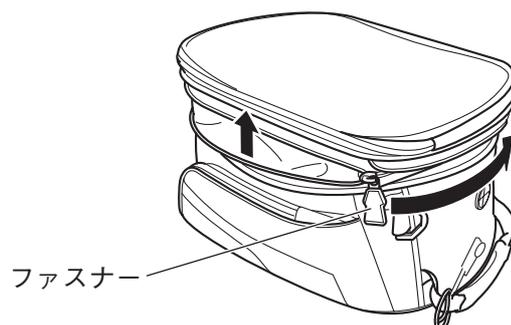
取扱方法

タンクバックを取り外す

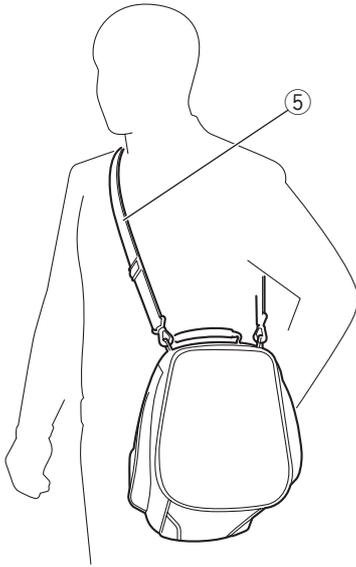
タンクバック①のひもを引きながらタンクバックを持ち上げます。

収納量を増やす

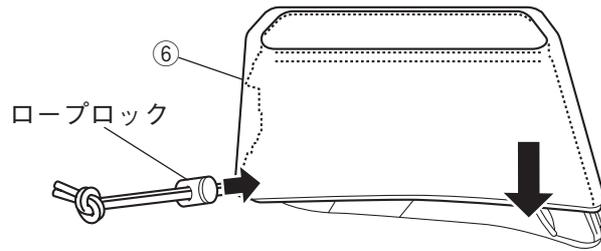
タンクバック①の上部にあるファスナーを開くとバックが高くなり、収納量を増やすことができます。



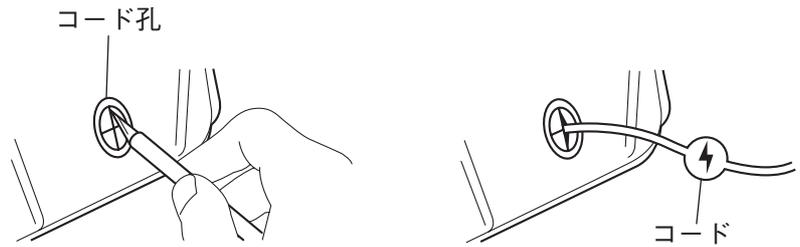
タンクバックを持ち歩くとき
タンクバック①のリングにシ
ョルダーベルト⑤を組み付ける
ことで、ショルダーバックとし
て使用することができます。



濡れてはいけない物を収納するとき、または雨が降っているとき
防水カバー⑥をタンクバック①にかぶせ、ロープロックを締めます。



タンクバック内からミュージックプレイヤーなどのコードを出すとき
タンクバック①の前後にあるコード孔からコードを出します。出荷時は孔が開いて
いないため、使用するときは十字に切れ込みを入れてください。



取扱上のご注意

警告

- 組付後と走行前に、各組付部に緩みやガタつきがないか確認してください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- タンクバックの最大積載重量は3kgです。これを超えて荷物を積まないでください。積み過ぎや偏った積み方は走行中にバランスを崩し、転倒など重大な事故につながる恐れがあります。
- タンクバックを組み付けるとスタンダード車の状態とは操縦安定性が変化しますので慎重な運転を心掛けてください。

注意

- 角が鋭い重量物を収納するときは、パッキン等に包んでください。内装が破損する恐れがあります。
- 製品保護のため、タンクバックを保管するときは乾拭き・陰干しをしてから湿度・温度が低く風通しのよい場所に保管してください。
- 濡れてはいけないもの収納するときは、防水カバーをかぶせてください。防水カバーを使用しないとファスナーなどのすき間から水が入り、収納物が濡れてしまう恐れがあります。
- タンクバックに直接水をかけないでください。すき間から水が入り、収納物が濡れてしまう恐れがあります。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア  **0570-050814**
オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
 9:00～12:00 13:00～17:30
 ○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
 ◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187